

群馬の可能性、
無限大!!



山本一太 政策集

討議資料

はじめに —— なぜ再び、群馬県知事を目指すのか!?



山本一太でなければ出来ないことがある！

——群馬発のモデルで、日本を、世界を変えたい!!

知 事としての4年間は、文字どおり「危機管理の連続」でした。就任直後から大規模な自然災害や豚熱、鳥インフルエンザの発生等、様々な難問に次々と直面しました。

特に、過去3年間は、誰も予測しなかった新型コロナウイルスのパンデミックとの戦いに忙殺される苦しい日々。「未知のウイルスから県民の生命と安全を守る」ことが、常に知事としての最優先事項でした。

そうした「常に守りを強いられた」厳しい環境にあっても、新しい群馬を創り上げるという「志」が揺らぐことはありませんでした。

もちろん、反省すべき点や今後の課題とすべき点は多々あります。が、それでも、幅広い分野で、「未来に繋がる道筋や実績を残すこと

が出来た」という手応えを感じた4年間でした。

知事1期目の詳しい成果は、「過去4年間の成果」のパートにまとめてあります。新型コロナ対策はもちろん、各種の産業振興政策、教育イノベーションやデジタルの推進、社会保障政策、トップセールス、メディア戦略等に至るまで、数多くの政策分野において、独自の群馬モデルを次々と発案し、実行に移してきました。

新型コロナや自然災害、貧困等の問題から県民の生命と健康、暮らしを守ることに全力をあげる一方で、群馬県の新たな富に繋がる未来への投資にも力を注いで来ました。初めて県内誘致に成功したG7閣僚会合も、世界に向けた群馬のPRに大きく貢献したと信じています。



知 事である私の基本理念は、新群馬総合計画のビジョンで掲げた「誰1人取り残すことなく、全ての県民が自ら思い描く人生を生き、幸福を実感出来る自立分散型社会」の実現です。

この流れを踏まえつつ、引き続き「3つの近未来構想」(リトリートの聖地、クリエイティブの発信源、レジリエンスの拠点)の実現に向けた施策や事業を展開していきたいと考えています。

その中でも、「県民全体の利益を考えた透明な政治に徹する」「胸襟を開いてあらゆる新しい考え方や人材を受け入れ、世界最先端の地方行政(群馬モデル)を発案かつ発信すること

の中を変えていく」という基本姿勢を貫いていくことは言うまでもありません。

加えて、上記の構想を実現するためには、県と市町村との連携、知事と議会との信頼関係の構築を図りつつ、県民や議会に対して最大限の説明責任を果たしていくことが不可欠だと考えています。

首都圏にありながら、豊富な水と森林資源、美しい自然に恵まれ、かつ自然災害も少ない群馬県。ポストコロナ社会でも際立つ群馬の特徴や強みを最大限に生かしつつ、「地方から中央を変え、日本を元気にする」という壮大な目標を、何としても成し遂げたいと思っています。

新 しい群馬の創造は、まだ道半ば。この壮大なミッションを、途中で、放り出すわけにはいきません！「次の4年間も県民の先頭に立ち、全身全霊で故郷のために働かせてもらいたい!!」そんな熱意が全身から湧き上がって来るのを感じています。

知事になることも続けることも、目的ではありません。常に自らに問いかけているのは、「知事という看板(手段)を使って、群馬のためになることが出来るかどうか?」です。群馬の過去と未来を見つめ直す中で、次のような確信に至りました。

「20年を超える国政での経験や人脈、知事と

しての4年間の実績、グローバルな感覚や時代の先を読む自らの感性をフル稼働させることで、群馬県の発展に貢献出来ることが、まだ山ほどある!」と。「次の4年間も山本一太が知事でなければ実現出来ないことがある!!」と。

県民の皆さん、いよいよ、群馬県の新しい舞台が開幕します。ここから、群馬の進撃が始まります。山本一太の更なる挑戦に、是非ともお力をお貸しください!!

共に知恵と力を合わせて、もっと魅力的で、活力に溢れ、誰もが幸せになれる群馬県を創っていきましょう!!

山本一太

山本県政の基本姿勢 —— 県政 の基礎として、3つの姿勢を貫く!!

姿勢1 —— 「県民全体」のための、透 明 な県政

「お天道様の下でできないことは、やらない！」

県民からの直接の負託に応え、いかなる時も、一部の偏った利益のためではなく

「県民全体のためになるかどうか?」を第一に考える県政を追求する。

常に県民への説明責任を重視し、透明性のある判断と政策形成を貫く。

①「お天道様の下でできないことはやらない」という哲学に基づき、清廉潔白な政治・行政を進める。

②過去4年を含めた職務の進捗と成果を謙虚に見つめ、不断に県民に問う。

姿勢2 —— 政治・行政・民間による オール群馬体制

「県庁を舞台に、政官民の叡智を結集する！」

県内外を問わず、県政に関わる政治・行政関係者、様々な業種の民間企業・団体等から幅広く知恵と意見を募り、群馬の産業・社会の未来像を描く。

①県内市町村と緊密に連携し、整合的な政策展開を図る。

②群馬県議会との十分な意思疎通を図り、信頼関係を築く。

姿勢3 —— 日本をリードする挑戦と 改革

「群馬から日本を変え、元気にしていく！」

すべての県職員が持つ潜在力を十二分に引き出し、不断の事業見直しを進め、前例踏襲による停滞した行政を打破する。

①必要な事業は着実に実施しつつも、財政規律は守り、財政の健全性を確保する。

②世界に通用する最先端の政策を実現し、「群馬モデル」として内外に発信する。

そうすることで、群馬から日本を変え、元気にしていく。

山本一太の**基本政策**——知事 として、なにをするのか？

県民の幸福度と、県の魅力度。2つのゴールを、「劣化版東京」に陥らない 群馬ならではのアプローチで追求する！！

政策

1

県民の 幸福度向上

「新・群馬県総合計画」
を着実に実施し、県民の
幸福度を向上させる

政策

2

新群馬の 創造

3つの「近未来イメージ」の
実現に向けた
政策を展開する

政策

3

群馬モデル の発信

「劣化版東京」を作るかのような
思考に陥ることなく、群馬ならではの
地域のあり方を世界に示す

県民の幸福度向上

誰一人 取り残されない群馬

県民一人ひとりが輝き、
幸福を実感できる群馬を目指す。

幸福度指標の 引き上げ

「群馬県幸福度レポート」を踏まえ、
幸福度の指標として
県民が重視する所得、
健康等について目標を定め、
社会全体の幸福度を引き上げる。

ワイズスペンディングと 未来投資

県のあり方を長期視点で見据え、
将来世代の幸福に向け、
最も費用対効果の高い
支出(ワイズスペンディング)と
大胆な投資を果敢に実行する。

例えば



「こどもまんなか」の政策を リードする県庁組織を!

県庁に「こどもまんなか推進監」を新設し、
全庁的な取組をリード!
群馬の子育てを、圧倒的No.1へ

他にも…

- 妊娠中・出産後の医療体制の拡充
- 自己肯定感・共感力を育むSEL教育導入
- 犯罪から身を守る予防教育強化 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

例えば



「次のコロナ」に備えた 万全の医療体制を!

県の医療・保健体制を強化し、
今後また襲ってくるであろう
新たなパンデミックとの戦いに備える!

他にも…

- 健康長寿県へのチャレンジ
- 安心な老後環境の構築
- 切れ目のない弱者支援 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

例えば



「交通弱者ゼロ」の 誰もが自由に移動できる県へ!

公共交通を束ねたワンストップ・サービス
(GunMaaS:グンマース)で、
地域の交通を活性化する!

他にも…

- 官民協創のまちづくり推進
- インフラ老朽化への対応
- 重点投資先インフラの新設 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

新群馬の創造

リトリートの聖地

県の立地と快過な空間、
温泉・食・伝統文化等の魅力を活かし、
心と身体を癒す
滞在型観光の一大拠点を目指す。

例えば



日本が誇る「温泉文化」を、世界の「ONSEN」へ!

国とも連携し、「**ONSEN(温泉)**」を
ユネスコの無形文化遺産に登録し、
温泉文化の魅力を世界に発信する!

他にも…

- 観光拠点の整備強化
- 有機農業の新市場開拓
- 生物多様性の保護モデル構築 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

クリエイティブの発信源

アートやコンテンツのみならず、
イノベーション等も含めた
価値の創出・発信を牽引する
企業集積県・人材輩出県となる。

例えば



すべての県民に、思い描くモノを生み出す力を!

プロから指導を受ける場など、あらゆる年代の
県民が世界に通じる**クリエイティブ／デジタル**
スキルを身につける機会を拡大!

他にも…

- 群馬交響楽団のレベルアップ
- 中小企業のDX推進
- 文化を生かしたアップサイクル促進 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

レジリエンスの拠点

感染症、自然災害等のリスクが相対的に低く、
太陽光、水力等の
再生可能エネルギーも豊富な点を活かし、
県民の生活と命を守る。
同時に、最先端企業の誘致を図り、
首都圏機能のバックアップを行う地域となる。

例えば



地球温暖化に備え、災害に負けない群馬を!

公共事業の規模を安定的に維持しつつ、
水害などの緊急性の高い対策と
老朽インフラの維持を迅速に進める!

他にも…

- 新たなパンデミック対策の模索
- 県民保護(安全保障)の強化
- 再生可能エネルギーの供給拡大 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

群馬モデルの発信

「群馬を開く」

定住人口、関係人口、交流人口を増やすため、
県の内外を問わず多様な人々を受け入れる。

そうした人々と県民との融和を図り、

多文化共生・共創の社会を構築する。

「群馬で創る」

世界に先駆けて新たな課題に挑戦する

課題解決先進県として、

官民・内外の力を結集する。

そこから独自のアプローチで

「群馬モデル」を生み出し、課題の解決に当たる。

「群馬が動かす」

こうした取組の成果を、

知事が先頭に立って国内外に発信する。

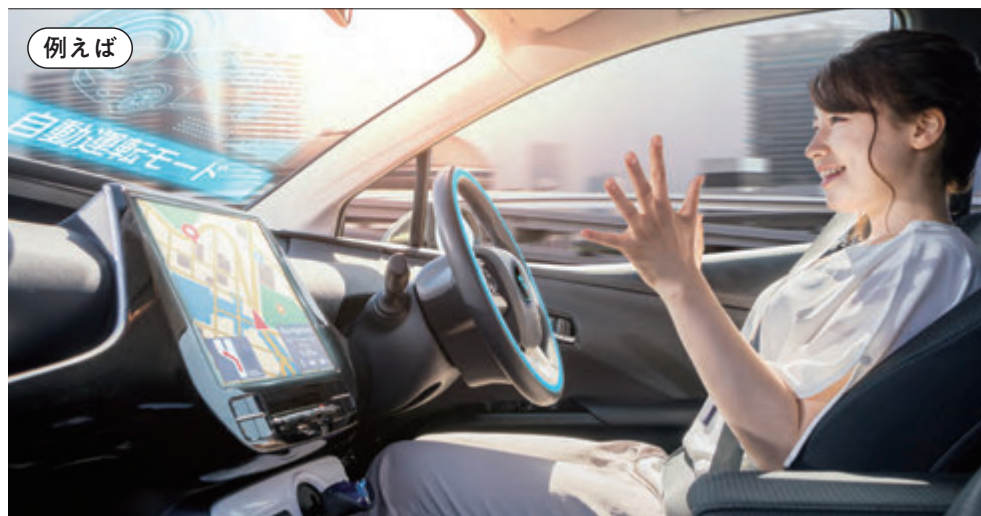
そうすることで、

他の地方公共団体の政策をリードし、

国政に影響を与え、時には、

海外の新たな動きまで誘発する。

例えば



世界の人材が集まり、 交わる舞台を群馬に!

産業構造の転換に対応して
新たな雇用を生み出すため、
世界的なデジタル企業の拠点誘致を推進!

他にも…

- 移住によるまち・むら創設構想の支援
- 「ぐんまトキワ荘構想」の実施
- 日本語教育強化と多文化共生 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

例えば



「新しいことは群馬で試す」を、 日本と世界の常識に!

Web3やAI等の先端技術の活用で、
県が率先してモデルを示し、
県内の教育・産業などのデジタル化を進める!

他にも…

- 「全県リビングラボ」構想の訴求
- データを活用したビジネスの創出
- 新たな林業経営のあり方構築 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

例えば



群馬を、魅力溢れる 先進政策の発信地に!

tsulunosやぐんまちゃん等の強みを
さらに活用し、独自のネットワークによる
県の対外発信力をさらに強化!

他にも…

- 官民の政策共創強化
- 県内メディアの高度化
- トップセールスの強化 など

詳しくは
“加速化
パッケージ50”へ

総合計画加速化パッケージ 50

新・群馬県総合計画の着実な実施と併せ、基本政策を踏まえた「加速化パッケージ」を展開する!!



加速化
1

人口・活力——人と活力が生まれ、集まる群馬へ！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

妊娠・出産



家族形成の支援

子育ての不安や負担の解消

⋮



加速! >>>

① 出産にかかるお金の不安を軽減。政府と連携し、出産費用に保険が適用された場合も個人の負担が増えない制度を検討する！

加速! >>>

② 妊娠・出産に関わる健康と安心を確保。県の小児医療センター機能を拡充し、妊娠から出生直後までの周産期医療体制を強化。

移住・誘致



群馬暮らしブランド化

地域の担い手育成

⋮



加速! >>>

③ 移住希望地として、全国トップ3圏内を目指す。起業家などが構想する新たな形のまち・むらを誘致し、移住先としてのブランド力を高める！

加速! >>>

④ 世界的なデジタル企業の県内誘致を推進。G7 デジタル大臣会合やトップセールスの機会、再生可能エネルギーポテンシャル等を活用！

多様性・共生



女性活躍

多文化共生・共創

⋮



加速! >>>

⑤ 県庁職員の女性比率5割を目指す。県幹部における女性比率を早期に5割とし、採用も含めた対策工程表をとりまとめる！

加速! >>>

⑥ 誰もが活躍できる多文化共生・共創を深化。外国籍住民向けの日本語教育を強化し、言葉の壁に伴う地域社会からの孤立を防ぐ！

加速化
2

子育て・教育 ―― 次世代の 群馬を、新たな人材輩出拠点へ！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

子育て



子育ての不安や
負担の解消

貧困の連鎖を断ち切る



加速! >>>

7 群馬の優れた子育て環境を県外にPR。「こどもまんなか推進監」(仮称)を設置し、県の部局を横断した子育て政策を推進!

加速! >>>

8 貧困の世代間連鎖を防ぐ子育て支援策を拡充。養育費の不払いが生じた場合、県が一定額を立て替える制度を検討!

教育・学校



時代に対応した学び

生涯学習・
リカレント教育



加速! >>>

9 “始動人”を育成。自己肯定感や共感力を育む社会情動スキル(SEL)教育の先進県へ!

加速! >>>

10 中高生の英語力を日本一に。国際バカロレア認定校を拡大。高校生と海外大の接点を強化!

加速! >>>

11 県立高校を再編・強化。沼田高・同女子高の例を含め、次世代リーダーを育てる新高校を設置!

文化・芸術



文化振興

文化財の保存・活用



加速! >>>

12 世界に通用するクリエイティブ/デジタルスキルを県民に。諸外国の例も参考に、スキル習得の機会を拡大!

加速! >>>

13 群馬交響楽団を日本トップクラスの交響楽団に。人材獲得などの基盤強化を推進!

加速! >>>

14 クリエイターの活動拠点を誘致。閑散期の観光施設などを活用する「ぐんまトキワ荘構想」を推進!

加速化
3

健康・福祉 ——— 全ての県民 が、力いっぱい輝ける群馬へ！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

健康・スポーツ



- 健康寿命延伸・フレイル予防
- スポーツによる健康増進・生きがいづくり
- ⋮



- 加速! >>>
- 15 幸福度に直結する県民の「健康状況」を改善。全国トップクラスの健康長寿県を目指した施策を展開！
- 加速! >>>
- 16 県スポーツの競技力を高め、裾野を拡大。未来のアスリート「スーパーキッズ」の発掘を強化。プロスポーツへの支援を通じた地域振興を図る！

介護・福祉



- 健康寿命延伸・フレイル予防
- 支え手の多様化
- 地域包括ケアシステムの深化・推進
- 障害者の社会参加の推進
- ⋮



- 加速! >>>
- 17 ひとり暮らしの高齢者世帯への支援を強化。NPO などとも連携したきめ細やかな対策を展開！
- 加速! >>>
- 18 画一的な支援から取り残される県民に目を向ける。県独自の「切れ目のない福祉支援」を構築！
- 加速! >>>
- 19 発達障害を抱える県民への支援を強化。市町村や地域と連携し、支援体制や人材を拡充！

医療・感染症



- 医療提供体制の強化
- 県立病院の機能強化と経営安定化
- 危機管理（パンデミック）
- ⋮



- 加速! >>>
- 20 次のパンデミックに対応できる医療保健体制を目指す。公的病院の病床数拡充、オンライン診療の充実等、対応体制を強化！
- 加速! >>>
- 21 医療・感染症対策の新たな手法を全国に先駆け開拓。がんや新型コロナをにおいて判別する「探知犬」の活用などを推進！

加速化
4

安全・安心——県民の生命・財産の安全は、すべての基礎！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

防災・危機管理



- 防災・減災
- 危機管理（災害）
- 危機管理（テロ）
- ⋮



加速! >>>
22 公共事業の全体規模を安定的に維持。水害等の緊急性の高い対策と老朽インフラの維持について、優先的なリソース配分を図る！

加速! >>>
23 先進的な国民（県民）保護の取組を進める。緊迫する国際情勢に鑑み、緊急時に県民の命を守るシェルター設備の導入・普及を推進！

防犯・犯罪対策



- 被害者支援
- 防犯
- 犯罪捜査
- 交通安全対策
- ⋮



加速! >>>
24 サイバー犯罪など、増え続ける新型犯罪へ対応。オレオレ詐欺などの特殊詐欺について、高齢者宅での防止策や闇バイト抑制などを強化！

加速! >>>
25 いじめ・虐待等の暴力・犯罪から子ども達を守る。子どもが自らを守る術を学ぶ予防教育プログラムなど、予防・早期介入の取組を進める！

加速化
5

持続可能性——群馬の最大の魅力・美しい環境を次世代へ！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

脱炭素・GX



- 温室効果ガス排出量ゼロ
- 災害時の停電ゼロ
- ⋮



加速! >>>
26 再生可能エネルギー電源の拡充を進める。
県が誇る豊かな自然環境や県有資産を活用し、
県内外からの民間投資を呼び込む！

加速! >>>
27 脱炭素を、県経済・産業の成長へ繋げる。
デジタル技術の活用や、CO2 削減・吸収量を
県が独自に認証する制度などを検討！

循環経済・
自然資本



- プラスチックごみゼロ
- 食品ロスゼロ
- 尾瀬、シカ対策、
多様な主体の参加
- 動物愛護
- ⋮



加速! >>>
28 県独自の文化資産を環境政策にも活用。捨
てられるはずの素材に新たな価値を与え商品
化する「アップサイクル」の取組を促進！

加速! >>>
29 県の誇る持続可能性を、企業誘致の武器に。
「生物多様性」や「水資源」の保護モデルを企
業と構築し、県の優位性をPR する！

加速化
6

産業・経済 — 県に活力を 行き渡らせる、確かな産業を！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

産業・雇用



- 未来投資促進
- 中小・小規模事業者への経営支援
- スタートアップ支援
- 県内産業の競争力強化
- ⋮



- 加速! >>>
- 30 新事業への挑戦を歓迎する「全県リビングラボ」構想を掲げる。県内外の企業とタッグを組んで政府に規制緩和などを働きかける！
- 加速! >>>
- 31 中堅・中小企業経営者の事業承継やDXを支援。対応に悩む経営者と、経営者を目指す工学系の大学院生等を県がマッチング！

農林水産業



- 担い手確保と経営基盤の強化
- 収益性の高い農業の展開
- 林業の生産基盤強化
- 新たな森林の価値の創出
- ⋮



- 加速! >>>
- 32 有機（オーガニック）農業で新市場を開拓。導入比率について欧州並みの目標を掲げ、首都圏に加え、世界市場をターゲットとして展開！
- 加速! >>>
- 33 県内林業の経営基盤の強化と再生を図る。再生可能エネルギーなどの新たな価値の創出や担い手の強化などに多面的に取り組む！

観光業



- 観光の新たな魅力創出
- MICE推進・コンテンツ産業の振興
- ⋮



- 加速! >>>
- 34 政府と連携して温泉文化の無形文化遺産登録を推進。国内外富裕層の入込客数を引き上げる！
- 加速! >>>
- 35 民間投資も活用し、観光基盤を整備。ぐんまフラワーパーク等の大型拠点から各地の観光施設までを強化！

加速化
7

社会基盤

未来に繋がる 社会基盤を、全県に！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

まちづくり



住み続けられる
まちづくり



加速! >>>

36 データを活用したビジネスの創出を推進。
市町村と連携し、都市や暮らしのデジタル化
先進事例について県内での横展開を図る！

加速! >>>

37 県庁舎・県庁前広場などを積極的に活用。
県・市町村・民間が連携して進める新たなま
ちづくりのあり方を主導する！

移動・交通



多様な移動手段の
確保

持続可能で効率的な
メンテナンス



加速! >>>

38 地域公共交通を結びつけた MaaS (マース) サー
ビスの先進県となる。交通弱者ゼロを目指す！

加速! >>>

39 道路などのインフラの改修・長寿命化を集中実
施。デジタル技術を活用して老朽度を迅速に把握！

加速! >>>

40 利根川新橋(赤岩渡船)を建設。交通・防災・
産業育成など、複合的な投資効果を追求！

デジタル・DX



DXによる
新しい行政の確立



加速! >>>

41 県内教育・産業等のデジタル化を推進。
Web3やAI 等の先端技術の活用について、
最新のモデルを県が率先して示す！

加速! >>>

42 誰ひとり取り残されないデジタル県を構
築。マイナンバーカードの取得をさらに推進。
県・市町村のデジタルサービスの共同運営を
拡大！

加速化
8

行財政改革 ——— たゆまぬ行 財政改革で、県政を前へ！

新・群馬県総合計画の着実な推進

総合計画加速化パッケージ

官民連携



官民共創コミュニティの育成

-
-
-



加速! >>>
43 県が保有する資産の有効活用を推進。庁舎などの県資産を 企業活動などに積極的に開放し、官民の連携を強化する！

加速! >>>
44 企業や県民との政策対話を活性化。netsugenや未来共創ワークショップなどを通じ、提案と議論の場を拡大する！

広報・渉外



ぐんまちゃんのブランド化

世界と結びつく自治体外交

県庁の情報発信能力強化

-
-
-



加速! >>>
45 県独自のネットワークによる 対外発信力を強化。tsulunოსやぐんまちゃんなどの強みをさらに活用！

加速! >>>
46 県民への情報発信を強化。より正確かつタイムリーな発信に向け、県のメディア戦略の高度化を図る！

加速! >>>
47 先進政策の発信地としての群馬のブランドを強化。独自のトップセールスと群馬モデルの形成を推進！

行政・財政



職員の能力を最大化できる働き方改革

災害などにも対応できる持続可能な財政基盤の構築

-
-
-



加速! >>>
48 未来投資に向けた財源を確保。県が出資する関連団体などに関して、業務・組織の不断の見直しを行う！

加速! >>>
49 場所と時間に縛られない県職員の活躍を推進。部局をまたがり時間を充てられる「**庁内副業**」を導入！

加速! >>>
50 県全体のDXを加速。県庁に、給与や勤務体系を柔軟に設計した「**デジタル職**」職員枠を創設！

過去4年間の**成果**



成果

1 知事によるトップセールス

首相・大臣との直接面会 ———— 知事就任以来67回



菅内閣総理大臣



河野デジタル担当大臣

湯けむりフォーラム

議論で生まれたアイデアを
群馬県が実現へ



企業経営者へのトップセールス ———— 2021年12月～28回



サントリーホールディングス



楽天

「温泉文化」 ユネスコ無形文化遺産 登録活動の推進

知事の会、国会議員連盟を立ち上げ



独自の地域外交



インディアナ州／ホルコム知事と覚書締結



フィンランド／ホンコネン科学・文化大臣と会談

あらゆる メディアを通じた 情報発信の強化



YouTube チャンネル日経テレ東大学再生回数約690万回(7本)

成果

2

県GDP・県民所得の拡大

NETSUGEN を設置

新たなビジネスや地域づくりに
チャレンジする人が集まる
イノベーション創出拠点

稼働率 100%

NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP



林業の競争力強化

一例：
タワーヤーダ導入
による生産性向上



県農畜産物等の輸出等

2021年14億907万円

過去最高

G7デジタル・技術大臣会合の誘致

高崎と伊香保温泉で開催

群馬県として初



企業誘致

日本ミシュランタイヤ本社・デロイトトーマツ・アクセンチュア等が進出



日本ミシュランタイヤ



高崎玉村スマート IC 北地区工業団地

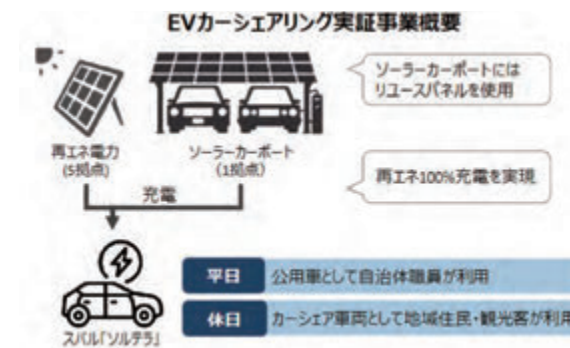
農産品解析&PR チーム

健康に関与する成分の
科学的な分析

G
analyze & PR



EVカーシェアリング実証予定



スバル「ソルテラ」

成果

3

命と暮らしを守る コロナ対策

ワクチン接種の加速化を図るため

東毛・県央ワクチン接種センターを開設



稼働率・接種
実績とも
全国トップクラス

約103万回を接種

県央／約75万回

東毛／約28万回



飲食店舗の 感染対策認定の開始

全国に先行、認定件数1万件を突破



中小企業向け 7年無利子融資

支援の手厚さ
全国トップクラス

成果

4

安心を支える 社会基盤整備

こども医療費 無料化を 高校生まで拡大

支援対象・
使いやすさ
全国トップ



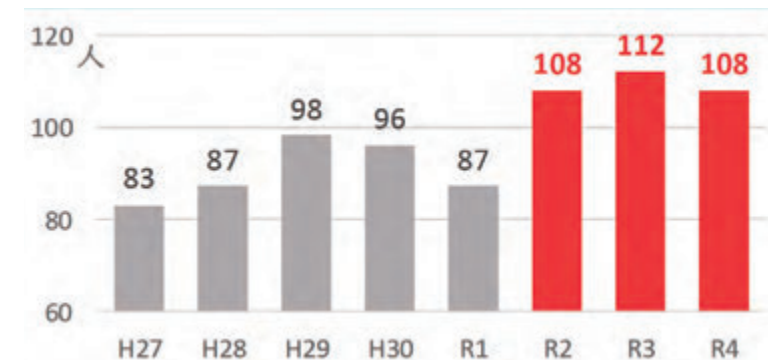
小児医療 センターを 再整備

小児・周産期医療を強化



医師臨床研修 マッチング数 増加

医師不足に対応



成果

4

安心を支える社会基盤整備

弱視の早期発見

県内全市町村で、
3歳児健診に弱視の可能性を
判定する屈折検査を導入

全国初



公共事業 防災対策や基幹道路整備など安定的・持続的に実施



生理用ナプキン無料提供サービス

「OiTr」を 県有施設に導入

全国初



大雨時 デジタル避難訓練 の実施

参加者8万人



障害者芸術文化 活動支援センター を設置

医療的ケア児等 支援センター を設置

医療的ケアが必要な児童と
その家族を支援

県営水力発電所の 電気を届ける 「電源群馬 水力プラン」を 実施

CSF ワクチン接種

民間獣医師への拡大

全国初



成果

5

新たな県民の誇り育成

ぐんまちゃん アニメ放送の 実現

放送前後で認知率
16% 上昇

自治体として
全国初



群馬県 幸福度レポートを 作成、毎年公表

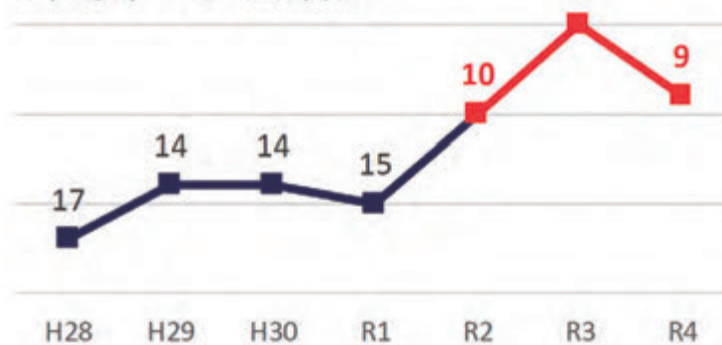
県民の幸福度を「見える化」し、
県政に活用



移住希望地 ランキング向上

(ふるさと回帰支援センター)

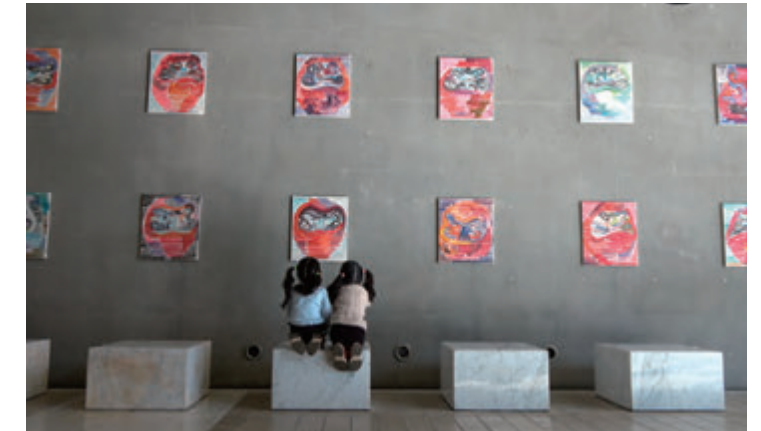
群馬県の全国順位



群馬パーセント フォーアート 推進条例

群馬県を
クリエイティブの発信源に

全国初の条例



“愛郷ぐんま”による 観光需要急回復

第1弾の利用者数 32.7 万人
対前年同月比 (2022年7月)

全国1位

インターネット上の 誹謗中傷対策

全国初の条例

成果

6

次世代の教育イノベーション

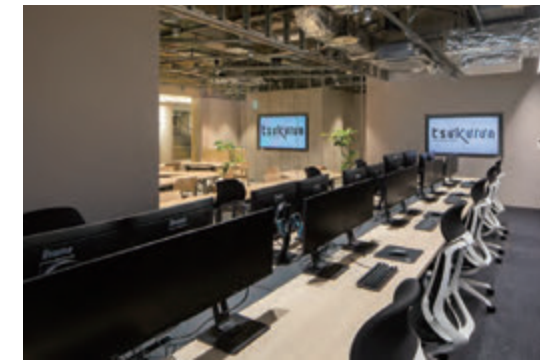
公立小中学校の
全学年を
35人以下学級に

(小1・2は30人以下)

先進的
9県の一つ



ツクルン
tsukurunを設置 デジタルクリエイティブ人材を育成する拠点



tsukurun
HONMA CREATIVE FACTORY

全国初



県立高校
1人1台PC整備

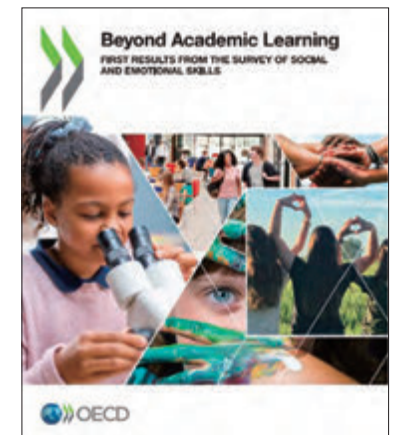
全国41位から
トップ6県
の一つに躍進



OECDによる社会情動的スキル
国際調査(SSES)に参加

こどもの多面的な能力を
伸ばすための調査

日本で唯一



全県立高校で
STEAM教育を実施



S cience	科学
T echnology	技術
E ngineering	工学
A rt	芸術
M athematics	数学

県内の大半の高校(60校)で
選挙出前授業を実施、若者投票率向上

全国初

成果

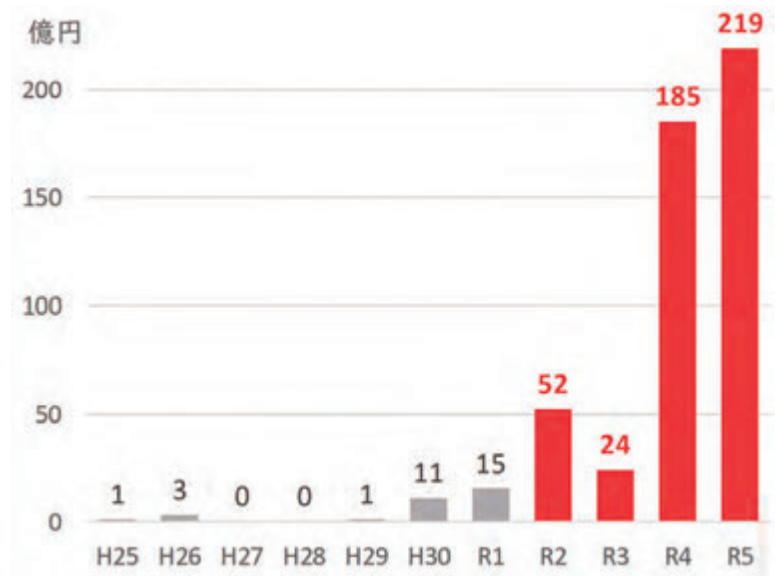
7

行財政改革（財政の健全化）

基金残高

全国最低レベルから

全国中位まで
回復



ワイズスペンディングの実践

一例：デジタルワクチン手帳を

全国で最初

に導入

導入経費

700万円

登録者数 35万人超

費用対効果は
全国最高



女性登用拡大 県庁部長級 女性職員の比率

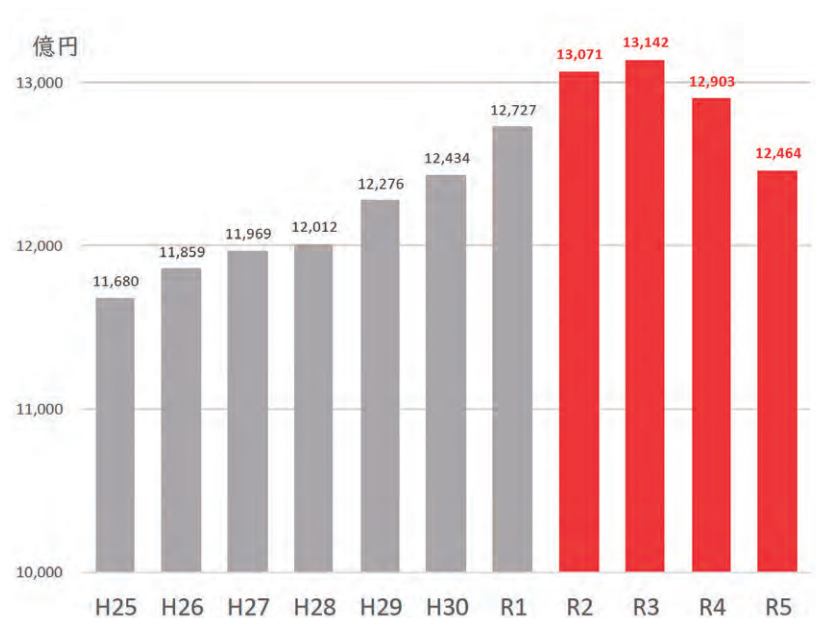
2年連続全国
No.1



県債残高

H19から15年連続して増加していたものを

2年連続で
減少



県有施設の あり方見直しを 推進

「自我作古チーム」 「政策プレゼン」

若手からボトムアップで政策を立案

県政の透明化・オープン化

過去4年間の成果

動画放送スタジオ「tsulunos」 県職員による自主運営



全国初

動画本数 **5,041** 本
再生回数 **1,706** 万回
(2023.2 月末時点)

tsulunos
GUNMA PREF. STUDIO

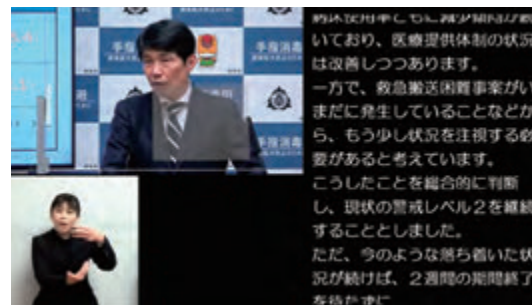
未来構想 フォーラム

県内各地で全 12 回開催
のべ 2,600 人が参加



記者会見 発信回数的大幅拡大

知事就任以来 **250** 回 (2023.2 月末時点)
YouTube でのライブ配信
手話通訳、要約筆記を同時に実施



今後4年間で、 県に、さらなる飛躍を！



山本一太 プロフィール

吾妻郡草津町出身

1976 渋川高等学校卒業

1982 中央大学法学部卒業

1985 米国ジョージタウン大学院 修士課程終了

1986 国際協力事業団 (JICA)

1991 国連開発計画 (UNDP)

ニューヨーク本部職員

1995 山本富雄参議院議員秘書

1995 参議院議員

1996 自民党青年局次長

1997 自民党遊説局次長

1998 自民党遊説局長

1999 外務政務次官 (小淵内閣・森内閣)

2003 参議院外交防衛委員長

2006 中央大学大学院客員教授

2008 外務副大臣 (福田内閣)

2010 自民党参院政策審議会長

2010 自民党政務調査会長代理

2012 内閣府特命担当大臣 (安倍内閣)

沖縄及び北方対策・科学技術政策・宇宙政策・

情報通信技術政策・海洋政策・領土問題担当

2016 参議院予算委員長

2017 自民党政務調査会長代理

2018 自民党参院政策審議会長

2019 群馬県知事 (1期)



〔趣味〕音楽活動

シンガーソングライターとしてこれまで6枚のCDをリリース



ヒーロー (2022 特別編)



素顔のエンジェル【MV参加動画 募集用サンプル】

メディア出演

●インターネットTV

「山本一太の直滑降ストリーム」
(キャスター兼プロデューサー)
「日経テレ東大学／Re:Hack」

●NHK

「ほっとぐんま630」

●テレビ朝日系列

「ワイドスクランブル」
「ビートたけしのTVタックル」

●フジテレビ系列

「とくダネ!」
「プライムニュース」

●TBS系列

「あさチャン!」
「ひるおび」

●日本テレビ系列

「スッキリ」
「秘密のケンミンSHOW極」ほか多数